

2018年度 ほっかほっか亭旗争奪

第32回日本リトルシニア関西連盟中国支部卒団記念大会

大会要綱

主 催	一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会 関西連盟中国支部
協 賛	株式会社ハークスレイ（ほっかほっか亭中国各店舗）、ゼット(株)、ミズノ(株)、(株)エスエスケイ、アシックスジャパン(株)、(株)体育社、(株)健康体力研究所、
後 援	(公財)日本野球連盟中国地区連盟（JABA 広島県野球連盟） ・ JR西日本硬式野球部・三菱重工広島硬式野球部・MSH医療専門学校硬式野球部 ・ 広島鯉城クラブ・伯和ビクトリーズ・ツネイシブルーパイレーツ ・ JFE西日本硬式野球部・福山ローズファイターズ
期 日	平成30年8月25日（土）～平成30年9月2日（日）
場 所	津田恒美メモリアルスタジアム、山口マツダ西京きずなスタジアム、カーター記念球場、三和町営野球、広島佐伯シニア専用球場、ほか
競 技 方 法	関西連盟大会規定を採用する。（一部、大会特別規定を採用） トーナメント戦 ※東西地区分け（三位決定戦は行わない）
大 会 副 賞	準決勝進出チーム（2チーム）の監督が、BSY卒団大会のチーム編成（オールEAST、オールWEST）及び試合指揮権を獲得。
開 会 式	期：平成30年8月25日（土）：8:00（受付開始7:00～ 受付：7:15～） 於：津田恒美メモリアルスタジアム
閉 会 式	期：平成30年9月2日（日）：決勝戦終了後（16:30予定） 於：山口マツダ西京きずなスタジアム
参加チーム	日本リトルシニア関西連盟 中国支部加盟リーグ：19チーム

抽 選 会	平成30年6月10日（日） 於：広島市西区民文化センター会議室
参 加 費	大会規定額を納入（期日までに中国支部の口座に振込）
試 合 球	メーカー指定なし （シニアリーグ公認球）試合ごとに4球
審 判 員	<ul style="list-style-type: none"> ● 一回戦～準々決勝：本部審判員2名、父兄審判員2名（各チームから1名派遣） ※父兄審判員については、審判部が発行する審判カード所持者に限る。 ● 準決勝～決勝戦：本部審判員4名（各チームからの派遣なし）
審 判 弁 当	派遣人数分支給（各チーム：1日1個まで）
参 加 要 件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本大会は、日本リトルシニア野球協会が発行する選手・指導者カードの所持者のみ、ベンチ入りを許可する。（但し、スコアラー1名は除く） 2. ベンチ入りできる選手は25名までとし、背番号は1～25番までとする。 3. 専用球場を保有するチームは、当該試合の有無に関わらず、本大会の試合会場として協力できること。 4. 本大会に参加する選手（指導者含む）ならびにチーム関係者は、全ての試合においてスポンサー弁当（@600円）を注文すること。（但し、一部球場を除く）

競技要項（大会特別規定）

- 1 ベンチは若番が一塁側。ロージンは後攻チーム、ボールボーイは両チーム2名とする。（ボールボーイは原則ベンチ入り選手とし、アップシューズを着用）
- 2 **各チーム派遣の審判員は一塁と三塁の塁審を担当する。**なお、担当する試合は支部取り決めどおりとする。
- 3 各球場のグラウンドルールは、試合開始前に各会場の責任審判員により説明を行う。
- 4 試合は7回または2時間制とし、5回をもって試合成立とする。（5回までは2時間超えても試合を行う）なお、試合成立後の延長戦は行わず、即タイブレイク（最大3回：1アウト満塁）を行い、なお同点の場合は最終出場メンバー（18名）による抽選にて勝敗を決定する。
※第4項の詳解は別紙を参照。
- 5 **5回以降7点差および4回以降10点差をもってコールドゲームとする。（決勝戦を除く）**
- 6 **メンバー交換は前試合3回終了後、**大会本部が指定する場所にて、事務局長・監督・選手が集合し、所定のメンバー表（5部）を提出し、担当審判員並びに本部役員立ち会いのもと、ベンチ入りメンバーを照合のうえ、先攻後攻を決定する。
- 7 試合前のシートノックは7分間とし、ノック時のボールボーイは必ずヘルメットを着用する。なお、天候によってはサイドノックに変更する場合もある。（原則、各補助員は登録選手に限る）
- 8 原則、試合前のアップはフィールド内を使用しないこと。但し、**外野フィールドにおいてはアップシューズ着用に関し、アップやキャッチボールを認める。**（ノックやトスバッティングは禁止）
- 9 次試合チームの**先発バッテリー1組に限り、4回終了以降、**ブルペンに入って投球練習を行うことができる。（但し、ブルペン入場は、試合進行を妨げないよう細心の注意を払うこと）
- 10 **ブルペン捕手は、スタンディングの場合であっても必ず防具を着用（特にキャッチ面）し、**捕手の安全を守る保護選手を1名帯同させること。（保護選手も必ずヘルメットを着用すること）

その他の注意事項

- 1 各チームは、**会場到着後、速やかに大会運営本部が指定する受付手続きを行うこと。**
- 2 各チームは、**当日の試合が全て終了し、会場を退出する際は、大会運営本部が指定する退場手続きを行い、「次回指示書」を受け取ること。**
- 3 審判員は第1試合の試合開始40分前までに待機し、**第2試合以降は、前試合3回終了前までに必ず審判控室にて待機する。**（審判服は支部指定）
- 4 各チームの放送係は、第1試合の試合開始40分前までに必ず名札を付けて待機しておくこと。
- 5 審判へのお茶出し及び次試合のメンバー交換を促すアナウンスは行わない。
- 6 試合成績表の記録者は、名札を付け**予備球を持って記録室に入室**のこと。
- 7 各チームの応援団はメガホンを叩いての応援を禁止する。（鳴り物応援禁止）